

◆三年間 みんな本当に() ←空欄に好きな言葉を入れ卒業せよ(※千葉聡)

◆さんがつの さんさんさびしき 陽をあつめ 卒業してゆく 生徒の背中(※俵万智)



※どちらも、高等学校で教鞭をとった経歴のある著名な現代歌人です。

1月末に始まった私立大学試験から先日の国公立大学前期試験まで、受験お疲れ様でした。北は北海道から南は九州まで、海を、空を渡り、全国各地で皆さんは力を尽くしてきました。

自分と向き合い、仲間と切磋琢磨し続けた「受験」の経験は、受験の結果に関わりなく、或いは結果以上に、今後の人生に大きな「実り」、「手ごたえ」をもたらしていくはずです。

そして、いよいよ卒業の日も迫ってきました。

はじけるような笑顔や歓声は、勿論、まぶしく輝いていましたが、迷い悩む姿、悔しさに涙する顔、必死に問題と格闘している後ろ姿、真剣なまなざしは、それ以上に、われわれに勇気や覚悟を与えてくれました。

私たち3学年担任一同は今、皆さんと積み重ねてきた かけがえのない時間がもうすぐ終わりになることに特別の深い感慨を覚えています。

「会うは別れの始め」なのです。



皆さんの、これからの、それぞれの場所での新しい出会いが、一層豊かに希望に満ちたものになることを3学年一同、心より期待し、祈っています。

● 3月1日 卒業式について

「卒業式」というのは、1年間(3年間)で最も重要な学校行事、「式典」です。この日を迎えるにあたって、学校中のあらゆる人がさまざまに準備をしてきたということを、私たち、皆さんはしっかり心に留めなくてははいけません。

「式典」である以上、「緊張感」をもち「厳粛」なうちに進行していきます。「厳粛」な中にこそ、深い「感動」がある、そういう行事であり、「式典」です。3年間で培ってきた「学年としての力、成果を、この最後の場面で、皆さんが存分に発揮してくれることと信じています。先輩たちの卒業式がみなそうであったように。

①髪髪、服装は、厳肅な「式典」にふさわしく、清潔で引き締まったものにしましょう。

(これが、具体的にどういうことであるのかは、あえて言うまでもないことです。)

②当日の日程(予定)概要

8:45	HR 教室に置いてある生徒会からのコサージュを受け取り、胸に各自で付けてください
9:30	廊下整列 9:54入場開始 マスク着用
11:15	式終了予定 → 11:40~ 最後のLHR (1時間程度) 場所が特別教室になります。 1分程度のスピーチを用意しておきましょう。

③保護者は、各家庭1名の参列です。当日は、「体調記録表」を受け付けて提出してもらいます。確実に保護者に渡してください。講堂での座席も指定されています。入場が円滑になるよう「座席表」も合わせて確実に渡してください。

④スリッパは必ず持ち帰ってください。「立つ鳥跡を濁さず」です。袋の用意が必要です。

●3月1日以降について

①大学の「入学金」の納付や、様々な「必要書類」の提出など、受験後(合格発表後)にも「期限」のある手続きが意外なほどに沢山あります。進学するのは皆さんです。家族の支援を受けつつも、「ヌケ」「モレ」がないよう、自分で責任をもって「早め」「早め」に対応してください。ここまでが「受験」です。

②中期、後期試験に向けた準備をすぐに始める。前期試験の結果が気になり、落ち着かないところですが、気持ちを切り替え、最後まで「緊張感」を切らさずに臨んでください。すでに進学先が決定した人とはまだ「一線を画し」てください。そして、「出願」した以上、最後まで受け切り「受験」を完結させましょう。

③HR教室は、基本的には5日以降施設されます。面接練習などで教室を使う場合は、担任の先生に相談してください。7日~9日は校内立入禁止です。6日、10日は事前に約束した人のみ登校可で、時間は担当の先生の指示に従うこと。

④スリッパは持ち帰るため、上履きは各自でその都度用意(持参)してください。2日以降はこれまでの下足入れは使用できません。

⑤自転車については、それまでの場所に置くようにしてください。玄関前などに置かないようお願いします。

⑥中期、後期の学習や準備のために登校する場合は、制服で登校してください。

⑦1、2年生は、3月3日から12日まで考査期間中であることに留意して、配慮ある行動をとってください。

⑧合格等の報告に登校する際にも、中期、後期のために学習を継続している仲間がいることに配慮できる「卒業生」であってください。そうあることを信じています。前期試験の登校による報告は12日以降とします。

⑨「受験レポート」をしっかり記入してください。詳細な過去の「受験レポート」に随分助けられたはず。今度は皆さんの番です。主に面接や小論文、推薦入試など。

「受験体験記」も合わせてしっかり記入してください。自己の体験の言語化はとても大切です。よかったことも悪かったことも含め、後輩のためにもしっかり記入してください。昨年皆さんが一番刺激を受けたのがこの体験記でしたね。

⑩「成績開示」資料の提供(報告)に協力してください。旧担任や進路指導室に提出をお願いします。特に国立大学の試験結果について、成績(得点結果)を開示請求し、その資料が届いた場合は、是非、積極的に学校に知らせてください。例年、校内での進路指導の大切な資料として役立っています。

★★全国に移動し、長い受験生活の疲れもある中です(体力、免疫力も低下しています)。

「密」になる、集まりや旅行などについては、くれぐれも慎重に判断し、家族の方ともよくよく相談するようにお願いします。せっかくここまで感染対策を徹底させてきた皆さんです。進学の諸手続や新生活の準備に使う大切な時間が奪われることのないよう、熟慮の上 行動することを 今後もお願いします。★★